

# Global Energy Policy Research

GEPR (グローバルエネルギー・ポリシーリサーチ) は、日本と世界のエネルギー政策を深く公平に研究し、社会に提言するウェブ上の「仮想シンクタンク」です。この機関は、アゴラ研究所 (<http://agorajp.com/>、東京) が運営し、エネルギー問題についての研究と調査、インターネットでの情報提供、シンポジウムの開催、提言の作成、書籍の出版を行います。

## シンポジウム「エネルギー政策・新政権への提言」出席者紹介

GEPR編集部・Monday, November 26th, 2012

アゴラ研究所の行うシンポジウム「エネルギー政策・新政権への提言」の出席者を紹介します。この内容は、ニコニコ生放送、BLOGOSで生放送します。

### 第一部 原発はいつ動くのか (2時間) 11月26日 21:30 ~ 23:30

原発はいつ再稼働するのか、その前提となる規制改革や電力自由化はどうするのか、16万人の避難者をどう帰宅させるのか、除染はどこまで必要なのか、など当面の課題を考えます。



**片山さつき**  
自民党参議院議員

東京大学法学部卒。1982年大蔵省(現・財務省)に入省後、フランス国立行政学院に留学。主計局主計官などを経て2005年衆議院議員に就任。10年参議院議員。エネルギー問題には05年に就任した経産大臣政務官としてかかわる。自民党の論客、政策立案の中心の一人として知られる。(ホームページ)



### 田原総一郎

ジャーナリスト

早稲田大学文学部卒。岩波映画製作所、テレビ東京を経て、77年からフリージャーナリスト。活字と放送の両メディアにわたり精力的な活動を続けている。テレビ朝日系で1987年より『朝まで生テレビ』に出演。02年に早稲田大学で「大隈塾」を開講、05年から早稲田大学特命教授と未来のリーダー育成、教育にもかかわる。『塀の上を走れ 田原総一郎自伝』（講談社）など著書多数。原子力問題、エネルギー問題にも30年以上取り組む。（[ホームページ](#)）



### 石川和男

東京財団上席研究員 社会保障経済研究所代表 政策家

東京大学工学部卒業。1982年通商産業省（現・経済産業省）入省。2007年同省退官。内閣官房などに勤務した後、内閣府・行政刷新会議などの委員を歴任。09年東京財団上席研究員に就任。11年9月社会保障経済研究所を設立し代表に就任。NPO、消費者、社会保障制度に詳しく、経産省時代はエネルギー政策の企画、新エネルギー振興策にかかわった。（[ホームページ](#)）



### 水野義之

京都女子大学・現代社会学部教授（核物理学、社会情報学・情報教育）

京都大学理学部卒、東北大学大学院理学研究科博士課程修了。フランス・原子力研究所、西ドイツ・MPI原子核研究所、欧州素粒子物理研究所CERN、大阪大学核物理研究センターなどを経て現職。福島原発事故では、市民への情報提供、住民による放射能防護活動「エートスプロジェクト」の支援を行う。（[ブログ](#)）

## 第2部「原発ゼロ」は可能なのか（2時間） 11月27日 21:00～23:00

民主党の「原発ゼロ政策」は実現可能なのか、核燃料サイクルをどうするのか、核廃棄物の最終処分は可能なのか、など中長期のエネルギー政策を考えます。



### 植田和弘

京都大学大学院教授

京都大学工学部卒、大阪大学大学院工学研究科修了。京都大学経済学博士、大阪大学工学博士。環境経済学、財政学を専攻。京都大学大学院経済学研究科教授、同大学地球環境大学院教授を兼任。12年に開催され再生可能エネルギーの固定価格買取制度の概要を決めて、その拡充にはずみをつけた政府の「調達価格等算定委員会」の委員長を務めた。日本の原子力・エネルギー政策には、原発事故前から疑問を示していた。『国民のためのエネルギー原論』（日本経済新聞出版社）など著書多数。（[研究室ホームページ](#)）



### 鈴木達治郎

原子力委員会委員長代理

東京大学工学部原子力工学科卒。米国マサチューセッツ工科大学（MIT）修士、東京大学工学博士。電力中央研究所経済研究所研究参事などを経て現職。原子力政策の立案にかかわる。



## 山名元

京都大学原子炉研究所教授

東北大学大学院工学研究科博士課程修了。東北大学工学博士。旧動力炉・核燃料サイクル事業団（現・日本原子力開発機構）主任研究員などを経て現職。核燃料サイクルの実務、研究の双方にかかわる。著書に「間違いだらけの原子力・再処理問題」（WAC）など。（[研究室ホームページ](#)）



## 澤昭裕

NPO法人国際環境経済研究所経済研究所所長 21世紀政策研究所研究主幹

一橋大学経済学部卒。通商産業省（現・経済産業省）入省。プリンストン大学行政学修士。資源エネルギー庁資源燃料部政策課長、環境政策課長、東京大学先端科学技術研究センター教授を経て現職。環境・エネルギー問題について、発言と提言を続ける。『精神論ぬきの電力入門』新潮新書（2012年）など著書多数。（[IEEIホームページ](#)）



司会

## 池田信夫

アゴラ研究所所長

東京大学経済学部を卒業後、NHK入社。93年に退職後、国際大学GLOCOM教授、経済産業研究所上席研究員などを経て、現在は株式会社アゴラ研究所所長。慶應義塾大学学術博士。著書に『原発「危険神話」の崩壊』（PHP）など多数。池田信夫blogのほか、言論プラットフォーム「アゴラ」

---

エネルギー問題のバーチャルシンクタンク「  
グローバルエネルギー・ポリシーリサーチ (GEPR)」を主宰。

This entry was posted on Monday, November 26th, 2012 at 2:15 pm and is filed under [エネルギー政策への提言, コラム](#)

You can follow any responses to this entry through the [Comments \(RSS\)](#) feed. Responses are currently closed, but you can [trackback](#) from your own site.